学校番号	２０６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語特習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	『過程の演習　新国語問題集　アシスト第 22 集　古文編』（株式会社啓隆社）『過程の演習　新国語問題集　アシスト第 22 集　現代文編』（株式会社啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語力は、あらゆる論理的思考の基に位置すべき重要な骨格である。 単純な意思疎通のみに終始した生徒たちの柔弱な言語環境を生徒自らが主体的に脱し、真に気持ちの通い合うコミュニケーションの成立を目指せるよう美しい日本語を手本として、より高次の読解力・表現力を養うべく、教科書を中心とした授業を実施する。また、3 年次に学習する「論理国語」や「古典探究」で十分に学習できない分野を補完しつつ、１・２年次に「現代の国語」・「言語文化」・「文学国語」・「古典探究」で培った読解力や文章を記述する力を、高度かつ多様なジャンルや時代の文章の読解を通して完成させる。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
１・２年次に「現代の国語」・「言語文化」・「文学国語」・「古典探究」で培った論理的、批判的に考える力、創造的に考える力、共感したり想像したりする力をさらに高める。
【思考力、判断力、表現力等】
１・２年次に「現代の国語」・「言語文化」・「文学国語」で培った他者との関わりの中で伝え合う力や、「古典探究」で培った先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力をさらに高める。
【学びに向かう力、人間性等】
１・２年次の国語の学習で培った自分の思いや考えを、さらに広げたり深めたりする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典の学習に必要な、基礎的な力が定着している。	古文の代表的作品への理解を深化させ、会話や心情表現の主体を確認し、思いを読み取ろうとしている。	筆者の主張と自分の考えを比較しながら読解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆・評論 ［教材］ 1「アリストテレスの哲学」 2「天災と国防」 3「ナポリを見て死ね」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	中世 ［教材］ 1「宇治拾遺物語」 2「発心集」 3「中将姫本地」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c： 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	評論・随筆 ［教材］ 4「日本人の死生観」 5「芸談」 6「これが『教養』だ」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	中世・近世 ［教材］ 4「続古事談」 5「道行きぶり」 6「菅笠日記」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c：文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	小説・評論 ［教材］ 7「眞書の海への旅」 8「『ポップカルチャー』とは何か？」 9「消費社会を問いなおす」 10「なんだかわからん木」 11「音楽の危機」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況

	中古・中世 ［教材］ 7「松浦宮物語」 8「今物語」 9「讃岐典侍日記」 10「うつほ物語」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c： 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
二学期	小説・評論 ［教材］ 12「善悪は実在するか」 13「林檎に関する一考察」 14「子供の領分」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	中古・中世 ［教材］ 11「落窪物語」 12「蜻蛉日記」 13「十訓抄」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c： 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	随筆・評論 15「ワンダーランドに卒業はない」 16「数学の贈り物」 17「わかりやすいはわかりにくい？臨床哲学講座」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	中世・近世・中古 14「保元物語」 15「鶉衣」 16「源氏物語」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c： 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	随筆・評論 18「食を聴く」 19「子どもたちの時間」 20「AI における可謬性と可傷性」 21「長い時間をかけた人生の経験」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況

	近世・中世・中古 17「前々太平記」 18「西鶴名残の友」 19「夢の通ひ路物語」 20「浜松中納言物語」	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c:文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
三学期	評論 22「民主主義の幸せな結婚」 23「アメリカ現代思想の教室」 24「公共性」	a:論理の展開のしかたや要旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b[読]:文章の論理的な型を学び、筆者の主張を読み取っている。 b[書]:本文を読み、的確に要約することができる。 c:論理の展開のしかたを理解し、要旨を正しく理解している。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況
	中世・中古 [教材] 21「文机談」 22「とはずがたり」「伊勢物語」「古今和歌六帖」 23「紫式部集」等	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 b[読]]: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 c:文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・定期考査 ・ワークへの取り組み状況	・考査やりなおしシートの記入 ・ワークへの取り組み状況

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間